



## 1年の締めくくり

早いもので今年度を締めくくる3月になりました。1日に3年生が卒業したので、今月は2年生も1年生も否応なしに次の学年を意識して準備を始めることになるでしょう。「出会いと別れの季節」は、誰でも新年度への期待とこれから生活が変化することに対する不安の入り混じった気持ちになりますが、残りの日々を後々悔やむことのないよう行動し、有終の美を飾ってほしいと思います。

私は、令和6年4月に本校に赴任してきたので、この一年は多くの「初めて」を経験しました。第一に素晴らしい先生方や生徒の皆さんと巡り会えたこと。第二に運動会や商神祭などの行事で、生徒のみなさんが熱心に、そして生き生きと取り組む姿に感動したこと。第三に全校生徒が年間を通して数多くの検定に挑戦し、結果を残しているのを知ったこと。皆さんが将来履歴書にこの成果を書くとき、資格欄で必ず他校生よりも優位に立つのは間違いありません。このように私は、新しい環境で出会った人々や初めての体験から多くのことを学ぶことができ、大変充実した日々を過ごしています。


ところで、皆さんはたとえ芸術の選択科目で書道をとっていなくても、おそらく今までに練習のため毛筆で同じ文字を何度も書いた経験があると思います。そのときに書かれた文字はそれぞれ少しずつ違いがあり、まったく同じものは存在しません。つまり、同じ人が同じ文字を同じ筆や半紙を使って書いたとしてもその作品は一枚一枚異なっているので、それらを仕上げる行為はそれぞれが一生に一度きりのものだということになります。このことは普段の学校生活にも通じています。例えば、毎日時間割に沿って、さまざまな科目の授業をただ何となく受けている人もいるかもしれませんが、その日のその時間の授業は一生に一度しか受けることができません。そう考えると1時間1時間の授業には重みがあり、集中して取り組まなければもったいないということがわかるはずです。

このように「考え方をほんの少し変えてみる」と見える景色が大きく変わることもあります。もちろん自分が過去にしたことをやり直すことはできませんが、見直すことは可能です。「光陰矢の如し」（月日の過ぎるのは早いもの）です。今、ここでできることを大切にして、是非今年度の残りの時間を有意義に過ごしてください。これからの皆さんの成長と活躍を楽しみにしています。

スクールライフアドバイザー来校日（相談時間 10:00～16:45）

3/10（月） 3/14（金） 3/21（金）



 電話による相談もできます。教育相談室直通の電話（青年期の探究の最後のページに記載しています）を利用してください。